



善意の寄付に感謝！

このたび動物園に嬉しいプレゼントが届きました。届け出の主は「サポートズー」というプロジェクトを運営されている方からで、一つはプロジェクター（収納バッグ付き）、もう一つは万能プロカッターというものです。

動物園では、動物たちの環境を良くするためのものやお客様の利便性につながるもの、事務的に使うものなど、とにかく様々な物品類を必要とします。そしてそれらのものはある程度の耐用年数が来ると使えなくなり、また更新することになります。当然その都度新規購入や更新のための予算を計上するのですが、要求した経費すべてが認められるとは限りません。これは、同じ市の施設であればどこも同じで、限りある皆さんからの貴重な税金を財源とする市の予算をどのように効率的に使うかという事に、市の財政当局は日々腐心しているところです。実は私も以前、市の財政関係に籍を置いたので苦しい台所事情はよく分かります。



《スピーカー内蔵プロジェクター》



《万能プロカッター》

そこで動物園では、予算で拾えなかった必要物品を何とか入手できないかと「アマゾン欲しいものリスト」という制度を活用して、主に動物たちに使うものをリストアップして一般の方から購入して頂く取り組みを始めました。このホームページでもお知らせしているよう

に、すでに3回実施しているのでご存知の方もいるかと思いますが、ホームページに告知すると、すぐ購入して頂き、皆さんの関心の高さが窺われとてもありがたく感じていたところです。

そして今回、このアマゾンとは別に前述の「サポートズー」という取り組みをされている方から、「動物園を応援したいというクリエイターさん達のイラストをグッズ化してオンライン販売し、その収益で動物園に必要な物を寄付したい」との申し出がありました。そこで動物園での意向を問われ、前述の物品を寄付して頂いたという訳です。（サポートズー→<https://supportzoo.thebase.in/>）

当園では、「楽しく入って学んで出られる動物園」をモットーにワークショップやイベントなどを通して教育普及活動を行っていますが、そこで頻繁に使うプロジェクターが劣化しその都度市役所本庁から借りてくるなど不便を感じていました。また、高齢化や歯の機能の低下した草食動物の餌裁断用に万能プロカッターも欲しい物品の一つでした。早速、プロジェクターは園内プレゼンで使用し、プロカッターも即現場におろしたところです。



《園内プレゼンにて使用中》



《切れ味抜群！》

この「サポートズー」は、他の動物園でも行われたようで当園は2回目の取り組みとして白羽の矢があたったようです。このようなご時世の中、どなたも大変な思いをされているかと思うのですが、そんな中でも動物たちのため、動物園のためという趣旨に賛同されたクリエイターさんや、グッズを購入して頂いた皆さんの善意の取り組みには頭が下がるところです。更にこれを企画して頂いた主催者の方には心からの敬意と感謝の意を表すものです。改めてこの場を借りてこうした皆様にお礼申し上げる次第です。今後、園内で主催される教育普及活動や動物たちの健康向上のために有効に使わせて頂きたいと思えます。

ありがとうございました。

（園長 生江信孝）

2021年6月16日